



廿日市市立佐伯中学校 令和6年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

6月号 (No.7)

令和6年

6月21日 (金)

馬場アナウンサーから学ぶ

5月30日(木)にキャリア教育講演会を行い、講師として広テレの馬場のぶえアナウンサーにお越しいただき、全校生徒へお話をさせていただきました。馬場さんは、生徒から事前に提出された質問に答えたり、「もし私が自己表現をするならこんな感じです。」とおっしゃってお手本を見せてくださったりしました。生徒の感想を紹介します。

「僕は、馬場アナウンサーの講演を聞いて、説明の準備不足は緊張につながるということが分かりました。僕は人に説明する時、何も考えずに思いつきでやってしまうので、今度からはちゃんと考えてから説明したいと思いました。発言する前に、ユーミー体操をして、落ち着いてから間違えても良いという気持ちをもって発言しようと思いました。」

「馬場さんの話を聞いて、常に理想の自分でいられるように素の自分を磨いていきたいなと思いました。あと、生徒が質問して馬場さんが答えてくださる時に、全力で答えてくださっていて、良い方だなと思いました。馬場さんに言われたことを頭に入れて、自己表現、頑張りたいなと思いました。」

3年生は、この講演会を踏まえて、6月3日(月)に第1回校長面談を行いました。メインの質問は「あなたの長所、得意なことは何ですか。」でしたが、皆さんしっかりと答えていました。メインの質問の前に、予告なしで別の質問もしましたが、これについても全員が答えることができ、その理由を尋ねてもはっきりと答えることができました。

ただ、入退室の作法、座った時の姿勢、手や足や視線の動き、口癖などは課題が残りました。馬場さんがおっしゃっていた「本番の成功は、それに向けてどれだけ準備をしたかにかかっている。」や「普段の癖が無意識のうちに出てしまう。」ということを出して普段から少しずつ改善していきましょう。



崔先生から学ぶ

5月31日（金）は、2年生を対象にマナー講習会を行いました。講師として、昨年に引き続き、元客室乗務員で現在は客室乗務員やグランドスタッフ養成校の校長をしておられる崔希美先生にお越しいただきました。

普段は大学生の指導もなさっておられますが、本校が7月に実施する職場体験学習に向けて、中学生対象にマナーを教えてくださいました。生徒の感想には、「自然な笑顔の表情が大切だということがわかりました。」「人は出会って数秒で第一印象が決まってしまうことに驚きました。」とありました。崔先生に教えていただいたことを、職場体験学習に活かしてください。



生徒総会から学ぶ

6月6日（木）に生徒総会が行われました。体育祭と中体連の狭間で忙しい中、生徒会執行委員の地道な取組で当日を迎えました。総会では、議長に選出された3年生の上野さんと大前さんが議案を一つずつ丁寧に進めて行きました。事前の学級討議を経て代表者が質問をしましたが、答弁する生徒会執行委員は真摯に受けとめて説明をしていました。生徒指導規程についても多くの意見が寄せられていましたが、生徒会執行委員が分かりやすく説明していました。いくつかは、学校への要望として採択されたので、先生達も真剣に考えて答えを出します。ボランティアマイスターについて承認されたので、生徒の皆さんから募集するデザインのアイデアで、素敵なバッジができあがるのを楽しみにしています。

総会後に、クラスアピールがありました。クラスの様子や担任の先生のことを紹介したり、学級目標の意味を説明したりして学級の様子を伝えていました。

これからも行事を重ねながら、みんなでいいクラスを創っていきましょう。



生徒総会の様子
(執行委員の答弁)



環境委員会の活動
(花の苗の植え込み)



美術部による展示
(玖島市民センター)